

SHO 59-167907

SILENCER FOR VEHICLE

A silencer for a vehicle characterized in that a bypass which bypasses a section of a main exhaust channel is formed in an exhaust system discharging exhaust gas of an engine; and length of the bypass is substantially equal to a product of length of the section of the main exhaust channel and half wavelength of a frequency resonant with a natural resonance frequency of the vehicle.

⑫ 公開実用新案公報 (U)

昭59—167907

⑮ Int. Cl.³F 01 N 1/06
7/08

識別記号

庁内整理番号

6620—3G

6620—3G

⑯ 公開 昭和59年(1984)11月10日

審査請求 未請求

(全 1 頁)

⑰ 車両用消音装置

⑱ 実 願 昭58—63564

⑲ 出 願 昭58(1983)4月27日

⑳ 考 案 者 山口武久

豊田市トヨタ町1番地トヨタ自
動車株式会社内

㉑ 考 案 者 今村善彦

㉒ 考 案 者 大島明

豊田市トヨタ町1番地トヨタ自
動車株式会社内

㉓ 出 願 人 トヨタ自動車株式会社

豊田市トヨタ町1番地

㉔ 代 理 人 弁理士 鶴沼辰之 外1名

㉕ 実用新案登録請求の範囲

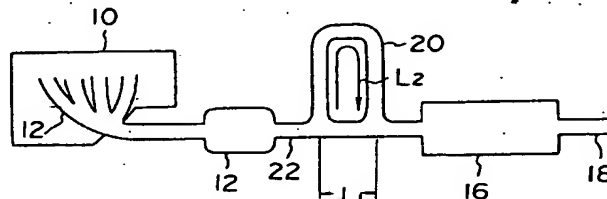
エンジンの排気ガスを排出する排気系に、主排気路の一区間をバイパスするバイパス路を形成すると共に、バイパス路の長さを、前記主排出路の一区間の長さ、と車両の固有振動周波数に共振する共振周波数のほぼ半波長との積に一致するようにしたことを特徴とする車両用消音装置。

図面の簡単な説明

第1図は本考案の一実施例を示す構成図、第2図は本考案の他の実施例を示す構成図である。

10……エンジン、12……排気マニホールド、
14……触媒コンバータ、16……マフラー、
18……アウトレットパイプ、20……バイパス管、22……主排出路。

第1図



第2図

